

広島県感染症発生動向月報

[広島県感染症予防研究調査会]

(平成 29 年 11 月解析分)

1 今月のトピックス ～感染症胃腸炎の流行状況について

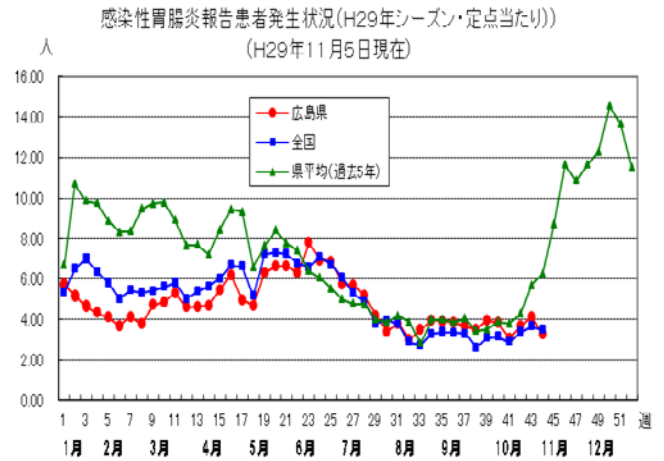
感染性胃腸炎は、例年、年末に向けて流行のピークを迎えるため、これからの時期、注意が必要です。

感染性胃腸炎は、ウイルスや細菌などを原因として、下痢や嘔吐などの症状が出る感染症で、冬場は、ノロウイルスやロタウイルスによるものが増加します。

集団感染が起きやすい高齢者施設、保育所や幼稚園などでは、こまめな手洗い、食品の十分な加熱、次亜塩素酸ナトリウムによる適切な消毒等、

感染の予防及び拡大防止対策を徹底するとともに、感染症または食中毒が疑われる事案が発生した場合は、速やかに保健所に連絡するようお願いします。

具体的な対策は、次の参考資料をご覧ください。



【参考資料】

- 「ノロウイルスに関するQ&A」(厚生労働省)
- 「ノロウイルス対策用消毒液の作り方」(広島県)
- 「適切な手洗い」(厚生労働省)
- 高齢者介護施設における感染対策マニュアル(厚生労働省)
- 保育所における感染症対策ガイドライン(厚生労働省)



世界エイズデー「レッドリボンキャンペーン in ひろしま」の開催について

エイズのまん延防止と患者・感染者に対する差別・偏見をなくすことを目的に、12月1日の「世界エイズデー」に併せてエイズに関する正しい知識の普及啓発を行うため、次のとおり「レッドリボンキャンペーン in 広島」を開催します。

【日時】平成 29 年 12 月 2 日(土) 13 時～18 時

【場所】広島市西新天地公園広場(通称:アリスガーデン(中区新天地))及びその周辺

【内容】○エイズ啓発に関するポスター展示やパンフレット等啓発物品の配布

○エイズ検査(無料・匿名・迅速検査)の実施〔14 時～17 時 30 分(受付は 17 時まで)〕

○H I V/エイズに関するクイズなど

※このイベント以外にも、世界エイズデーにあわせたイベントや無料・匿名検査を県内各地で開催します。



広島県 世界エイズデー

検索



2 疾患別定点情報 【速報値】

(1) 定点把握(週報)五類感染症

平成29年10月分(平成29年10月2日～平成29年11月5日:5週間分)

No	疾患名	月間発生数	定点当たり	過去5年平均	発生記号	No	疾患名	月間発生数	定点当たり	過去5年平均	発生記号
1	インフルエンザ	102	0.18	0.15	↓	11	ヘルパンギーナ	86	0.24	0.19	↘
2	RSウイルス感染症	863	2.40	1.47	↘	12	流行性耳下腺炎	73	0.20	0.57	↘
3	咽頭結膜熱	115	0.32	0.35	↘	13	急性出血性結膜炎	0	0.00	0.01	
4	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	724	2.01	1.40	↗	14	流行性角結膜炎	55	0.58	0.83	↘
5	感染性胃腸炎	1,288	3.58	4.80	→	15	細菌性髄膜炎	1	0.01	0.01	
6	水痘	89	0.25	0.52	→	16	無菌性髄膜炎	0	0.00	0.03	
7	手足口病	459	1.28	0.60	↘	17	マイコプラズマ肺炎	12	0.11	0.32	↘
8	伝染性紅斑	9	0.03	0.12		18	クラミジア肺炎	1	0.01	0.00	
9	突発性発しん	102	0.28	0.48	↘	19	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0.00	—	
10	百日咳	5	0.01	0.03							

(2) 定点把握(月報)五類感染症

平成29年10月分(10月1日～10月31日)

No	疾患名	月間発生数	定点当たり	過去5年平均	発生記号	No	疾患名	月間発生数	定点当たり	過去5年平均	発生記号
20	性器クラミジア感染症	36	1.64	2.37	↘	24	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	75	3.57	4.13	→
21	性器ヘルペスウイルス感染症	18	0.82	0.78	↗	25	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	5	0.24	0.56	
22	尖圭コンジローマ	7	0.32	0.76	↓	26	薬剤耐性緑膿菌感染症	1	0.05	0.04	
23	淋菌感染症	14	0.64	0.90	↘						

※「過去5年平均」:過去5年間の同時期平均(定点当たり)

※ 報告数が少数(10件程度)の場合は発生記号は記載していません。

※ 感染性胃腸炎(ロタウイルス)は、平成25年10月14日から届出対象となったため、過去5年平均データはありません。

発生記号(前月と比較)

急増減疾患!!(定点当たり前月比2倍以上増減)	急増減	↑	↓	1:2以上の増減
○急増疾患 なし	増減	↗	↘	1:1.5～2の増減
○急減疾患 インフルエンザ (0.47 → 0.18) 尖圭コンジローマ (0.65 → 0.32)	微増減	↗	↘	1:1.1～1.5の増減
	横ばい	→		ほとんど増減なし

定点把握対象の五類感染症(週報対象19疾患、月報対象7疾患)について、県内177の定点医療機関からの報告を集計し、作成しています。

	内科定点	小児科定点	眼科定点	STD定点	基幹定点	合計
対象疾病No.	1	1～12	13, 14	20～23	15～19, 24～26	
定点数	43	72	19	22	21	177

3 一類・二類・三類・四類感染症及び全数把握五類感染症発生状況 【速報値】

類別	報告数	疾患名(管轄保健所)
一類	0	発生なし
二類	37	結核(37)〔西部保健所(10), 西部東保健所(5), 東部保健所(4), 北部保健所(1), 広島市保健所(7), 呉市保健所(4), 福山市保健所(6)〕
三類	9	腸管出血性大腸菌感染症(9)〔広島市保健所(9)〕
四類	20	A型肝炎(1)〔広島市保健所(1)〕, マラリア(1)〔広島市保健所(1)〕, レジオネラ症(9)〔西部東保健所(1), 東部保健所(3), 広島市保健所(3), 呉市保健所(1), 福山市保健所(1)〕, 重症熱性血小板減少症候群(1)〔呉市保健所(1)〕, 日本紅斑熱(7)〔東部保健所(6), 福山市保健所(1)〕, 日本脳炎(1)〔広島市保健所(1)〕
五類全数	23	アメーバ赤痢(1)〔福山市保健所(1)〕, カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症(5)〔西部保健所(1), 西部東保健所(2), 東部保健所(1), 呉市保健所(1)〕, 劇症型溶血性レンサ球菌感染症(1)〔広島市保健所(1)〕, 後天性免疫不全症候群(2)〔広島市保健所(1), 呉市保健所(1)〕, 侵襲性肺炎球菌感染症(1)〔福山市保健所(1)〕, 梅毒(13)〔広島市保健所(4), 呉市保健所(1), 福山市保健所(8)〕